

2024年度

収支決算書

自 2024年4月 1日

至 2025年3月31日

2024年度 収支決算書

(2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 収入の部

(単位:千円)

科 目	予算(A)	決算(B)	増 減(B)-(A)
(1)会費	25,300	26,616	1,316
正会員会費	22,300	22,976	676
賛助会員会費	3,000	3,640	640
(2)事業	1,280	1,352	72
研修事業費	0	0	0
資料頒布費	480	652	172
特別事業費	800	700	△ 100
(3)事業外(雑収入・受取利息他)	500	1,392	892
当期収入 合計	27,080	29,359	2,279

2. 支出の部

(単位:千円)

科 目	予算(A)	決算(B)	増 減(B)-(A)
(1)事業費	12,970	11,980	△ 990
会員維持拡充費	780	687	△ 93
研修事業費	500	150	△ 350
資料頒布費	30	21	△ 9
委員会活動費	6,800	7,200	400
特別事業費	4,260	3,923	△ 337
作成費	600	0	△ 600
(2)管理費	23,150	22,340	△ 810
会議費	7,800	8,182	382
旅費交通費	50	24	△ 26
通信費	500	250	△ 250
消耗品費	1,000	179	△ 821
雑費	1,000	781	△ 219
広告宣伝費	0	0	0
人件費	5,000	5,271	271
借室料	5,000	4,998	△ 2
外部委託費	2,000	1,922	△ 78
支払顧問料	500	506	6
租税公課	50	3	△ 47
法定福利費	50	6	△ 44
減価償却費	200	218	18
(3)その他	0	0	0
特別損失	0	0	0
当期支出 合計	36,120	34,321	△ 1,799

3. 当期収支差額

(単位:千円)

当期収入 - 当期支出	-9,040	-4,961	4,079
-------------	--------	--------	-------

4. 繰越収支差額

(単位:千円)

前期 繰越収支 差額	26,537	26,537	0
次期 繰越収支 差額	17,497	21,576	4,079

<概要>

(2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 当期の概要と繰越金

(1) 当期の概要

(単位:円)

	予 算	決 算	差 異	備 考
収 入	27,080,000	29,359,363	+2,279,363	
支 出	36,120,000	34,320,742	△1,799,258	
収支差額	△9,040,000	△4,961,379	+4,078,621	

(2) 繰越金

(単位:円)

	予 算	決 算	差 異	備 考
前期繰越金	26,537,162	26,537,162		
次期繰越金	17,497,162	21,575,783	+4,078,621	

2. 主な報告事項

(1) 収入関連

① 会費収入

正会員10社増1社減、賛助会員4社増1社減、正・賛助ともほぼ予算時より増加

② 事業収入

資料頒布費はメンテナンスポケットブック等メンテショーでの頒布増

特別事業費は総会時の懇親会参加費で5,000円×140名 = 700千円

③ 事業外収入

フランチ認定講師審査会88名×1万円、代行技能講習115名×5千円、今年度分計1,375千円

(2) 支出関連

① 事業費

・委員会活動費

会報の印刷送付費 年2回 3,693千円、会員企業訪問・大学高専講座・会社説明会や
総務委員会合宿等含む委員会活動経費 3,298千円

・特別事業費

プラントメンテナンスショー出展関係費3,911千円

② 管理費

・会議費

通常総会経費 3,592千円、賀詞交歓会経費 2,696千円、理事会経費 593千円、
総務委員会経費 1,513千円

・人件費

派遣職員の賃金改定により271千円増

(3) 当期収支差額

予算△9,040千円に対し、上記記載のような要因により収支差額は△4,961千円

3. 剰余金の処理

次期繰越金は21,576千円

以上

正味財産増減計算書

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 増加原因の部		
1. 会費収入	26,616,000	
2. 事業収入	1,351,850	
3. 事業外収入	<u>1,391,513</u>	
増加額合計		29,359,363
II. 減少原因の部		
1. 事業費	11,980,274	
2. 管理費	22,340,468	
3. その他	<u>0</u>	
減少額合計		34,320,742
当期正味財産増加額		△ 4,961,379
前期繰越正味財産額		<u>26,537,162</u>
期末正味財産合計額		<u>21,575,783</u>

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	32,952,599	
未収金	0	
貯蔵品	57,013	
前払費用	396,097	
立替金	0	
流動資産合計		33,405,709
2. 固定資産		
有形固定資産		
工具器具備品	176,000	
減価償却累計額	△ 175,999	
有形固定資産合計	1	
無形固定資産		
ソフトウェア	249,333	
無形固定資産合計	249,333	
投資その他資産		
保証金	1,663,038	
投資その他資産	0	
投資その他資産合計	1,663,038	
固定資産合計		1,912,372
資産の部合計		<u>35,318,081</u>
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	679,719	
前受金	13,050,000	
預り金	12,579	
流動負債合計		<u>13,742,298</u>
負債の部合計		<u>13,742,298</u>
III. 正味財産の部		
次期繰越正味財産	<u>21,575,783</u>	
正味財産合計		21,575,783
(うち当期正味財産増加額)		(-4,961,379)
負債および正味財産合計		<u>35,318,081</u>

財産目録

2025年3月31日現在

(単位:円)

I. 資産の部		
1. 流動資産		
普通預金	みずほ銀行銀座中央支店	32,942,626
現金	金庫	9,973
貯蔵品	3月末切手残,レターパック	57,013
前払費用	(株)エムプランニング(4月借室料)他	396,097
流動資産合計		33,405,709
2. 固定資産		
有形固定資産		
工具器具備品	ソニーVAIO PC, レノボPC, 富士通PC	176,000
減価償却累計額	ソニーVAIO PC, レノボPC, 富士通PC	△ 175,999
無形固定資産		
ソフトウェア	ホルディングシミュレーター BT Master ソフトウェア	249,333
投資その他資産		
保証金	(株)エムプランニング 敷金	1,663,038
固定資産合計		1,912,372
資産合計		35,318,081
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	(株)大塚商会 リース料他	679,719
前受金	2025年度 年会費	13,050,000
預り金	源泉所得税(顧問報酬, 給与, 弁護士報酬)	12,579
流動負債合計		13,742,298
負債合計		13,742,298
正味財産		21,575,783

注記事項

1. 資金の範囲は流動資産および固定資産並びに流動負債である。
2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	36,548,024	32,952,599
未 収 金	339,794	0
貯 蔵 品	104,593	57,013
前 払 費 用	396,097	396,097
立 替 金	0	0
流動資産合計	37,388,508	33,405,709
工具器具備品	605,166	176,000
減価償却累計額	△ 562,997	△ 175,999
無形固定資産	425,333	249,333
投資その他資産	1,663,038	1,663,038
固定資産合計	2,130,540	1,912,372
資産合計	39,519,048	35,318,081
未 払 金	805,622	679,719
前 受 金	12,150,000	13,050,000
預 り 金	26,364	12,579
流動負債合計	12,981,986	13,742,298
負債合計	12,981,986	13,742,298
次期繰越収支差額	26,537,062	21,575,783

監査報告書

私は、「一般社団法人日本メンテナンス工業会」の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度に係る収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和7年4月23日

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号
虎ノ門ヒルズビジネスタワー5階

アクトアドバイザーズ税理士法人
代表社員 税理士 杵淵 祥志



監査報告書

私は、「一般社団法人日本メンテナンス工業会」のここに掲げられている2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度の計算書類、すなわち収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録について監査を行ないました。

この監査にあたって、私は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し通常実施すべき監査手続を実施しました。

監査の結果、上記の計算書類は法人会計の基準にならい、定款に従って「一般社団法人日本メンテナンス工業会」の2025年3月31日現在の財産の状態及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況を正しく示しているものと認めます。

また理事の職務の執行を監査するため理事会に出席するほか、理事から職務の執行に関する報告を聞き検討した結果、理事の職務の執行は定款に違反するなどの事実は認められず、適正に執行されているものと認めます。

2025年 5月 26日

一般社団法人日本メンテナンス工業会

監事 本田 毅 

監事 原 厚, 武人 